

【アフターレポート】

ソフトウェアのダウンロードをせずに実現できるテレワークソリューションのデモ公演も
体験コーナーにて来場者から手軽なテレワークサービスが大好評！

アジアテレワークシェア No.1 企業 RSUPPORT 「第9回 Japan IT Week 秋」に出展

RSUPPORT（アールサポート）株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：Hans Seo、以下 RSUPPORT、URL：<https://www.rsupport.com>）は、10月24日（水）から26日（金）まで幕張メッセで開催される「第9回 Japan IT Week 秋」に出展しています。



本展示会では、既に多くの企業で導入実績のあるリモートソリューションを中心とした、テレワークソリューションパック「Rsupport Works」の紹介を通して、「変化が必要ない働き方改革」を来場者の皆様へご提案いたしました。

■来場者からRsupport Worksが大好評

「Rsupport Works」のラインアップは、どこからでも使い慣れたオフィスの自席PCが使えるリモートアクセスツール「RemoteView」、インストール無しで手軽にコミュニケーションができるWeb会議システム「RemoteMeeting」、テレワーク中でも安心のICTサポート体制ができるリモートヘルプデスクツール「RemoteCall」の3つの製品です。

各ソリューションの体験コーナーでは、利便性・操作性に特化した機能や、企業のポリシーに合わせた管理機能、セキュリティ機能が紹介され、多くの来場者から好評をいただきました。

○実際にRsupport Worksを体験されたお客様の感想

・「テレワークサービスの導入を検討しており、情報収集のために展示会に来たが、ここまで手軽なテレワークサービスがあるとは知らなかった。」

・「ブラウザを介してのテレワークサービスと聞いて、品質に不安を感じていたが、実際に体験してみると使いやすく、現在利用しているサービスよりも良いサービスだと思った。」

・「RemoteMeetingの議事録機能や資料投影機能など、WEB会議の際に不便に思っていた要素が機能として備わっているのが良かった。」

と、「手軽さ」や「機能面の充実さ」といった技術的な面で好評でした。

■RSUPPORTの強み・実績

RSUPPORTは、「リモートコントロール・リモートサポート技術で世界一のソフトウェア会社」です。

世界で初めてリモートコントロールシステムの特許技術を商用化して以来、16年間のクラウドビジネスのノウハウと15年間の日本での強固なビジネス基盤により高い市場シェアを占めています。そのほか、技術の進歩性を認められ、株式会社NTTドコモへの「あんしん遠隔サポート」の基盤技術の提供をはじめ、グローバルリモートコラボレーションサービスの専門企業として成長しています。

すでにRemoteCall、RemoteViewなどの製品は、世界各地の多くの企業、政府、公共団体、金融、製造、教育等の機関から、好評をいただいております。

■イベント概要

名称 : 第9回 Japan IT Week 秋

期間 : 2018年10月24日(水) ~ 10月26日(金)

時間 : 10:00~18:00

会場 : 幕張メッセ 国際展示場 5ホール 小間 NO : 12-4 (千葉県千葉市美浜区中瀬 2-2-1)

主催 : リード エグジビジョン ジャパン 株式会社

URL : <http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/207361/Japan-IT-Week>

■会社概要

会社名 : RSUPPORT 株式会社

日本法人設立 : 2013年12月11日(日本支店設立 2006年4月)

資本金 : 5000万円

代表者 : Hans Seo

所在地 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-20 第3虎の門電気ビル7階 (日本法人)

事業内容 : ウェブ基盤のリモートコラボレーションソリューションの開発とシステムの構築

主要サービス :

テレワークソリューションパック Rsupport Works

▼ <https://works.rsupport.com>

リモートデスクトップツール RemoteView

▼ <https://rview.com>

Web 会議システム RemoteMeeting

▼ <https://www.remotemeeting.com>

リモートサポートツール RemoteCall

▼ <https://www.remotecall.com>